

第79回国際獣疫事務局 (OIE) 総会概要

1. 第79回国際獣疫事務局(OIE)総会スケジュール等

- (1) 日程：平成 23 年 5 月 22 日(日)～平成 23 年 5 月 27 日(金) (6 日間)
- (2) 開催場所 (フランス・パリ)
- (3) 我が国からの出席者
農林水産省 消費・安全局 動物衛生課 動物衛生課長 (首席獣医官) ほか

2. OIE総会の主な議題**(1) 牛疫の撲滅**

5 月 25 日に、全 OIE 加盟国(178 国・地域) を含む 198 の国・地域において牛疫が清浄化されたとする評価案が決議され、世界から牛疫が撲滅されたことが宣言されました。

(2) 公式疾病ステータス認定**① BSE**

デンマーク及びパナマが「無視できるリスク」の国に新たに認定されました。

② 口蹄疫

新たにワクチン非接種清浄地域 (フィリピンの一部地域)、ワクチン接種清浄地域 (ブラジルの一部地域等) が認定されました。

(3) OIEコード改正関係

- 家きんコレラ等 5 疾病が、世界的に常在している等により、輸入停止等の対象となる OIE 通報対象疾病から削除されました。
- ブロイラー生産におけるアニマルウェルフェアに関する新章については、各国のブロイラー生産手法の異なっていること、記述内容をどの程度具体的なものにするか等について各国から多様な意見が出され、今後も継続して協議されることとなりました。

(4) ベーシックテキスト(OIEの執行規則) 改正関係

- OIE のベーシックテキスト(執行規則)が改正され、コードの作成等に当たっては、コンセンサスを追求し、やむを得ず採決する場合には、3分の2の多数決(これまで単過半数)で可決されること等が新たに規定されました。

(5) その他

- OIE は、ワンヘルス(ヒト及び動物の疾病に環境と一体的に取り組む) 活動の重要性を報告するとともに、今後も FAO 等と協力し、口蹄疫のコントロールと撲滅、畜水産物の食料安全保障に取り組むことが決議されました。
- 獣医教育 250 年を記念し、本年世界獣医教育会議が開催され、OIE は引き続き各国獣医サービスの評価や大学卒業時に求められる獣医師の能力 (獣医教育) に対する助言に取り組むことが決議されました。